



議 題 1

報道機関 各位

記者発表資料

平成24年4月19日(木)

問い合わせ先：児童相談所

担当：薄田

電話：048 - 840 - 6108

問い合わせ先：子育て支援課

担当：飯塚 森田 浜砂

電話：048 - 829 - 1270

内線：3073

児童虐待に関する対策を強化します。

児童虐待ゼロを目指して、本年度から、児童相談所に「児童精神科医師」と「警察からの出向職員」を配置し体制を強化するとともに、啓発事業として「春のオレンジリボンキャンペーン」を実施します。

1 児童相談所の体制強化

(1) 目的

「しあわせ倍増プラン2009」で掲げている、児童虐待ゼロを目指し、年々増加する虐待通告や相談業務に対応するため、職員の増員、児童精神科医師と警察からの出向職員の配置を行い体制の強化を行いました。

(2) 内容

ア 児童精神科医師の配置

児童精神医学の視点から、虐待ケースの評価を行い、またケースに対応する職員へのアドバイスを行うことで、虐待を受けた子どもとその保護者のケア等の充実を図ります。

イ 警察からの出向職員の配置

不当な要求や暴力威圧的なケース、各警察署からの児童福祉法第25条による通告(DV、非行・触法少年)等の対応を行います。また、各警察署とさらなる連携を図るため、警察との連絡調整等を行います。

ウ 職員の配置の経過

平成22年10月1日 児童福祉司4名、児童心理司1名増員

平成23年4月1日 児童福祉司3名、児童心理司2名増員

平成24年4月1日 児童福祉司5名、児童精神科医師1名増員、
埼玉県警察から1名出向

2 春のオレンジリボンキャンペーンの実施

本年度から、11月の児童虐待防止推進月間に実施するキャンペーンに加えて、更なる子ども虐待防止に関する社会的な機運の醸成を図るため、春のオレンジリボンキャンペーンを実施します。

(1) 目的

児童虐待防止の象徴であるオレンジリボンを広く周知することにより、児童虐待を防止し、「虐待のない社会をつくりたい」「子どもへの虐待をなくしたい」という共感の輪を広げていくことを目的としています。

(2) 実施期間

平成24年5月1日(火)～31日(木)

(3) 内容

ア オレンジリボンツリーの設置

浦和区役所(市役所1階)にツリーを設置し、虐待の現状を広く知らせ、児童虐待を防止し、「子どもたちが幸福になれるように」という思いを込め、来庁者の方にオレンジリボンを結んでいただき、オレンジリボンツリーとして飾り付けます。

イ Jリーグ大宮アルディージャとの連携・共同

リボンと同じオレンジをチームカラーとし、さいたま市をホームタウンとする「大宮アルディージャ」と連携・共同し、ホームゲーム開催時(NACK5スタジアム大宮)にキャンペーンを実施します。

ウ オレンジリボンバッジの着用

市全職員がオレンジリボンバッジを着用し、虐待防止をPRします。